

I 耕地面積及び耕地の拡張・かい廃面積

1 耕地面積（田畑計）

- (1) 令和4年7月15日現在の全国の耕地面積（田畑計）は432万5,000ha（前年に比べ2万4,000ha（0.6%）減少）となった。これは、荒廃農地からの再生等による増加があったものの、耕地の荒廃、転用等による減少があったためである。

全国農業地域別にみると、前年に比べ関東・東山は5,200ha（0.7%）、九州は4,100ha（0.8%）、東北は3,400ha（0.4%）減少した（表1）。

- (2) 耕地率は11.6%で、全国農業地域別にみると沖縄が15.9%で最も高く、次いで北海道の14.5%、関東・東山の13.8%の順となっている（表1）。

- (3) 水田率は54.4%で、全国農業地域別にみると北陸が89.6%で最も高く、次いで近畿及び中国の77.7%の順となっている（表1）。

表1 令和4年田畑別耕地面積（全国農業地域別）

全 農 業 地 域	田 畑 計			田			畑			耕 地 率	水 田 率
	面 積	前年との比較		面 積	前年との比較		面 積	前年との比較			
		対 差	対 比		対 差	対 比		対 差	対 比		
	ha	ha	%	ha	ha	%	ha	ha	%	%	%
全 国	4,325,000	△ 24,000	99.4	2,352,000	△ 14,000	99.4	1,973,000	△ 10,000	99.5	11.6	54.4
北 海 道	1,141,000	△ 2,000	99.8	221,600	△ 400	99.8	919,900	△ 800	99.9	14.5	19.4
都 府 県	3,184,000	△ 22,000	99.3	2,131,000	△ 13,000	99.4	1,053,000	△ 9,000	99.2	10.8	66.9
東 北	820,500	△ 3,400	99.6	591,100	△ 2,600	99.6	229,400	△ 800	99.7	12.3	72.0
北 陸	305,700	△ 1,000	99.7	273,800	△ 800	99.7	31,900	△ 100	99.7	12.1	89.6
関 東・東 山	694,000	△ 5,200	99.3	389,000	△ 2,700	99.3	305,000	△ 2,600	99.2	13.8	56.1
東 海	245,100	△ 2,400	99.0	148,300	△ 1,000	99.3	96,800	△ 1,400	98.6	8.4	60.5
近 畿	215,600	△ 1,600	99.3	167,600	△ 1,100	99.3	48,000	△ 500	99.0	7.9	77.7
中 国	227,700	△ 2,600	98.9	176,900	△ 1,700	99.0	50,800	△ 900	98.3	7.1	77.7
四 国	127,900	△ 1,900	98.5	84,000	△ 1,100	98.7	43,900	△ 800	98.2	6.8	65.7
九 州	511,100	△ 4,100	99.2	299,000	△ 2,600	99.1	212,100	△ 1,600	99.3	12.1	58.5
沖 縄	36,300	△ 200	99.5	787	△ 13	98.4	35,500	△ 200	99.4	15.9	2.2

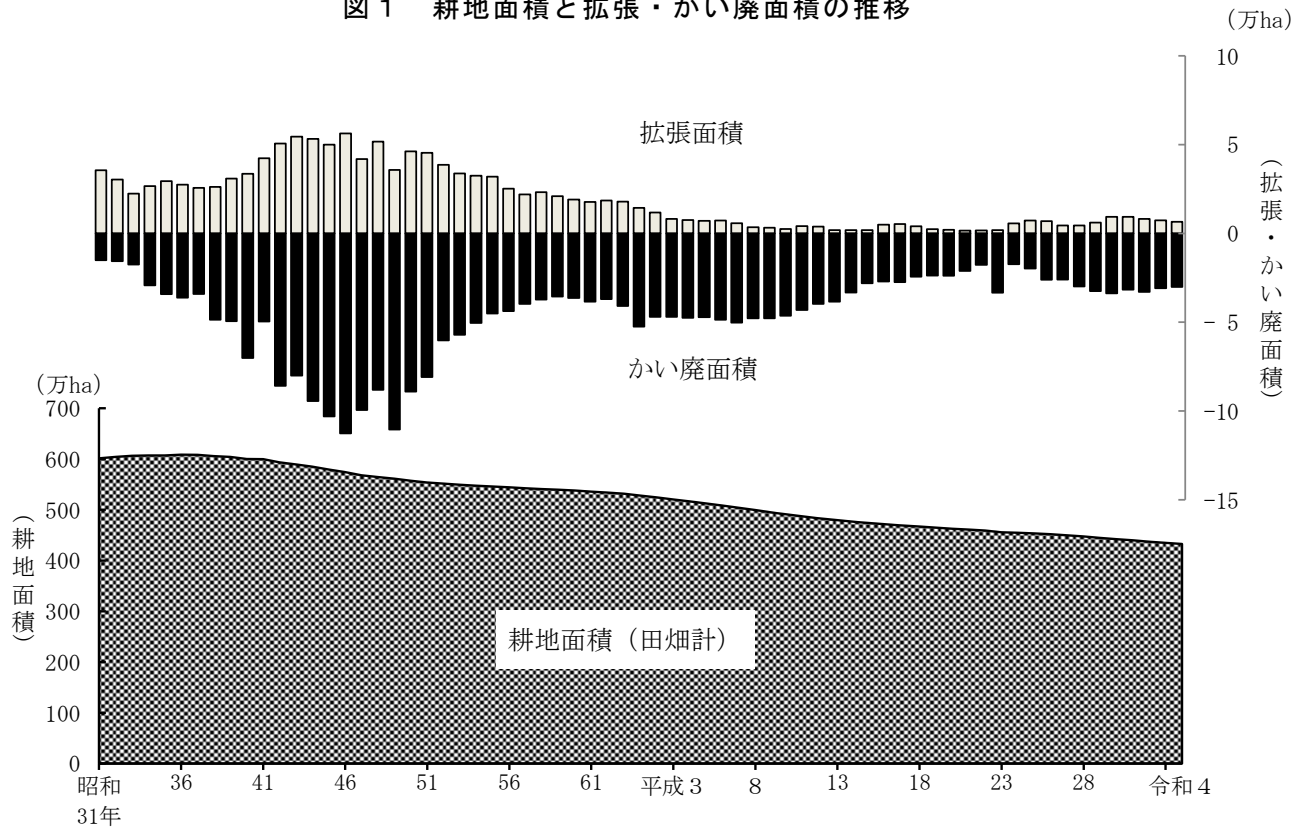
注：1 「耕地率」とは、国土面積のうち、耕地面積（田畑計）が占める割合（%）である。なお、この国土面積は、国土交通省国土地理院『令和4年全国都道府県市区町村別面積調（7月1日時点）』による。

2 「水田率」とは、耕地面積（田畑計）のうち、田が占める割合（%）である。

- (4) 耕地面積の動向をみると、昭和30年代初めは増加傾向で推移したが、昭和36年の608万6,000haを最高にその後年々減少し、昭和41年には599万6,000haと600万haを下回った。その後も高度経済成長のもと、宅地等への転用が大幅に増加したこと等から減少幅が大きくなったが、昭和50年代に入ると、耕地面積の減少は昭和40年代に比べて緩やかになった。

平成元年以降は、増加要因である開墾等の減少に加え、減少要因である宅地等への転用や荒廃農地になったこと等によるかい廃が継続的に発生しているために減少幅が大きくなり、平成8年には499万4,000haと500万haを下回った。その後も、耕地面積は減少を続け、令和4年は432万5,000haで、過去最高であった昭和36年の71.1%となっている（図1）。

図1 耕地面積と拡張・かい廃面積の推移



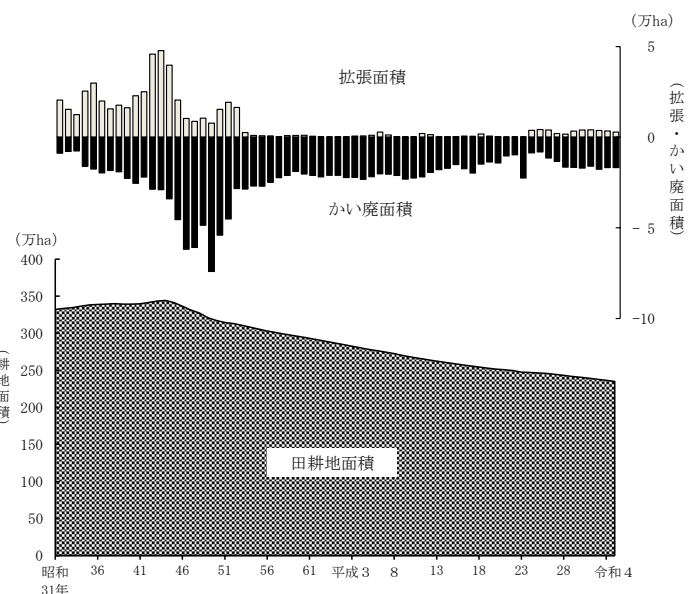
2 田耕地面積

- (1) 令和4年7月15日現在の田耕地面積は235万2,000ha（前年に比べ1万4,000ha（0.6%）減少）となった。全国農業地域別にみると、前年に比べ関東・東山は2,700ha（0.7%）、九州は2,600ha（0.9%）、東北は2,600ha（0.4%）減少した（表1）。
- (2) 田の拡張・かい廃面積をみると、拡張面積は2,840ha、かい廃面積は1万6,700haであった（表2）。

表2 令和4年田の拡張・かい廃面積
（全国農業地域別）

全 農 業 地 域	単位：ha		
	田		
	拡張 (増加要因)	かい廃 (減少要因)	荒廃農地
全 国	2,840	16,700	6,140
(対前年差)	△ 640	0	950
北海道	1	351	58
都府県	2,840	16,400	6,090
東北	771	3,360	820
北陸	18	866	149
関東・東山	311	2,990	1,150
東海	157	1,140	292
近畿	329	1,430	584
中国	428	2,100	1,030
四国	131	1,240	758
九州	698	3,260	1,290
沖縄	0	13	13

図2 田耕地面積と拡張・かい廃面積の推移



(3) 畑耕地面積の動向をみると、昭和 40 年代前半まで増加傾向であったが、昭和 44 年の 344 万 1,000ha を最高にその後減少傾向で推移し、令和 4 年は 235 万 2,000ha となり、過去最高であった昭和 44 年の 68.4%となっている。これは、米の生産調整の実施により開墾の抑制や畑への転換が進んだことに加え、宅地等への転用、田の荒廃等のかい廃が継続的に発生しているためである（図 2）。

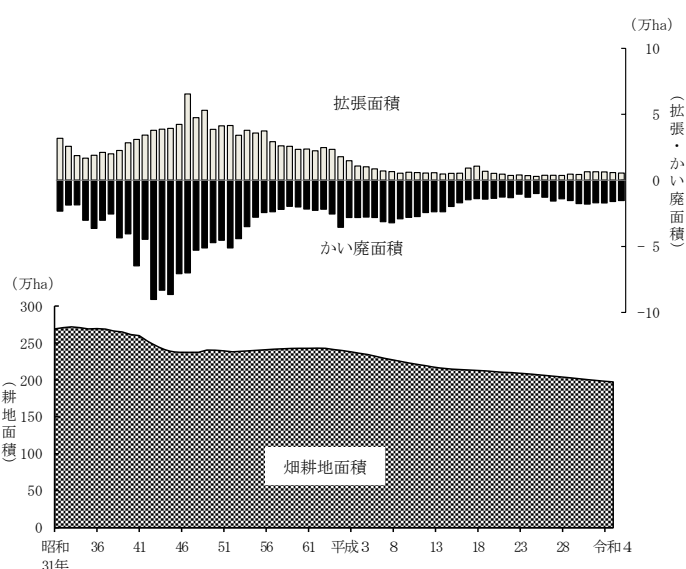
3 畑耕地面積

- (1) 令和 4 年 7 月 15 日現在の畑耕地面積は 197 万 3,000ha（前年に比べ 1 万 ha（0.5%）減少）となった。全国農業地域別にみると、前年に比べ関東・東山は 2,600ha（0.8%）、九州は 1,600ha（0.7%）、東海は 1,400ha（1.4%）減少した（表 1）。
- (2) 畑の拡張・かい廃面積をみると、拡張面積は 5,600ha、かい廃面積は 1 万 5,300ha であった（表 3）。

表 3 令和 4 年畑の拡張・かい廃面積
(全国農業地域別)

全農業地域	国	畑		
		拡張 (増加要因)	かい廃 (減少要因)	荒廃農地
全	国	5,600	15,300	7,850
(対前年差)		△ 420	△ 800	240
北海道		137	924	392
都府県		5,460	14,400	7,460
東北		1,670	2,470	882
北陸		196	289	79
関東・東山		1,440	4,000	1,650
東海		149	1,580	1,000
近畿		307	776	553
中国		296	1,240	824
四国		109	944	737
九州		1,210	2,760	1,500
沖縄		85	313	230

図 3 畑耕地面積と拡張・かい廃面積の推移



- (3) 畑耕地面積の動向をみると、昭和 33 年の 271 万 9,000ha を最高に、昭和 34 年以降は減少傾向で推移し、昭和 40 年代前半は田への転換に加え、宅地等への転用、植林等のかい廃により減少幅が大きくなり、昭和 45 年には 240 万 ha を下回った。その後、昭和 53 年から昭和 62 年にかけて開墾等による拡張や田への転換の抑制等により増加傾向で推移し、昭和 62 年に 243 万 ha となった。しかし、昭和 63 年以降は開墾等による拡張が大幅に減少したことに加え、かい廃は継続的に発生しているため再び減少傾向となり、令和 4 年は 197 万 3,000ha で過去最高であった昭和 33 年の 72.6%となっている（図 3）。

(4) 畑耕地面積を種類別にみると、普通畑は112万3,000ha（前年に比べ3,000ha（0.3%）減少）、樹園地は25万8,600ha（同4,600ha（1.7%）減少）、牧草地は59万1,300ha（同2,100ha（0.4%）減少）となった。

畑種類別の面積割合は、普通畑が56.9%、樹園地が13.1%、牧草地が30.0%となっている（表4）。

表4 令和4年畑種類別面積（全国農業地域別）

全 農 業 地 域	計			普 通 畑			樹 園 地			牧 草 地		
	面 積	前年との比較		面 積	前年との比較		面 積	前年との比較		面 積	前年との比較	
		対 差	対 比		対 差	対 比		対 差	対 比		対 差	対 比
	ha	ha	%	ha	ha	%	ha	ha	%	ha	ha	%
全 国	1,973,000	△ 10,000	99.5	1,123,000	△ 3,000	99.7	258,600	△ 4,600	98.3	591,300	△ 2,100	99.6
（構成比 %）	100.0	-	-	56.9	-	-	13.1	-	-	30.0	-	-
北 海 道	919,900	△ 800	99.9	418,100	500	100.1	3,050	20	100.7	498,700	△ 1,300	99.7
都 府 県	1,053,000	△ 9,000	99.2	705,300	△ 3,400	99.5	255,600	△ 4,600	98.2	92,500	△ 900	99.0
東 北	229,400	△ 800	99.7	127,900	0	100.0	45,000	△ 500	98.9	56,500	△ 300	99.5
北 陸	31,900	△ 100	99.7	25,400	△ 100	99.6	4,820	△ 10	99.8	1,690	0	100.0
関東・東山	305,000	△ 2,600	99.2	251,500	△ 1,500	99.4	45,000	△ 900	98.0	8,490	△ 100	98.8
東 海	96,800	△ 1,400	98.6	57,600	△ 400	99.3	36,600	△ 1,000	97.3	2,660	0	100.0
近 畿	48,000	△ 500	99.0	17,100	△ 100	99.4	30,400	△ 300	99.0	471	0	100.0
中 国	50,800	△ 900	98.3	34,400	△ 600	98.3	13,500	△ 300	97.8	2,890	△ 10	99.7
四 国	43,900	△ 800	98.2	15,500	△ 200	98.7	27,900	△ 600	97.9	492	0	100.0
九 州	212,100	△ 1,600	99.3	148,200	△ 300	99.8	50,500	△ 900	98.2	13,400	△ 400	97.1
沖 縄	35,500	△ 200	99.4	27,600	△ 300	98.9	1,880	△ 10	99.5	5,960	40	100.7